

平成28年度から水道事業で行う工事及び業務諸費工事で使用する材料を変更します。

管径	従来使用材料	平成28年度4月1日以降
φ 40	PP【ポリエチレン1種2層管】	PP【ポリエチレン1種2層管】
φ 50	PP【ポリエチレン1種2層管】	DIP-S50【ダクタイル鋳鉄管 S50形】 又は HPPE【水道配水用ポリエチレン管】
φ 75	DIP-K【ダクタイル鋳鉄管 K形】	DIP-GX【ダクタイル鋳鉄管 GX形】 又は HPPE【水道配水用ポリエチレン管】
φ 100	DIP-K【ダクタイル鋳鉄管 K形】	DIP-GX【ダクタイル鋳鉄管 GX形】 又は HPPE【水道配水用ポリエチレン管】
φ 150 以上	DIP-K【ダクタイル鋳鉄管 K形】	DIP-GX【ダクタイル鋳鉄管 GX形】
割T字管	割T字管V型【フランジ】	耐震形割T字管バルブ付 【K形受口・挿し口・ベンド等】
弁室	コンクリートボックス	レジンコンクリートボックス JWWA B 132 (2007) JWWA K 148 (2000)

1. 使用材料・施工方法・管種・管径の決定は見積設計を行う前に必ず水道事業に相談すること。
2. 全ての管種に必ず **ロケーティングワイヤー** を取り付けること。
3. ダクタイル鋳鉄管で施工する場合は必ず **ポリエチレンスリーブ** を取り付けること。
4. HPPE【水道配水用ポリエチレン管】で施工する場合は管周を **砂** で埋設すること。

